

身延登山鉄道株式会社 安全報告書(2020年)

1. 利用者の皆様へ

弊社の索道事業に対し、日頃のご利用とご理解を頂きまして、誠にありがとうございます。
弊社は、経営理念に於いて、安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全の輸送確保の取組みや安全の実態について、自ら振りかえるとともに、広くご理解いただくために公表するものであります。
皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

身延登山鉄道株式会社(身延山ロープウェイ)
代表取締役社長 堀内 光一郎

2. 安全方針

(1)安全方針

弊社の経営理念に於いて、「安全方針」を次のように掲げ、社長以下職員に周知・徹底しております。
当社は平成18年10月に制定した安全管理規程に基づき、以下の安全方針を定めて輸送の安全に取り組んでおります。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施に当り、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2)2020年度重点施策

- ・安全対策設備及び装備更新
- ・危機管理体制及びテロ及び異常気象時対応のさらなる強化
- ・管理者を含めた職員の安全や技術教育体制充実による資質向上
- ・職員の健康管理、労務管理の徹底
- ・外国人観光客の安全対策、異常時対応の充実
- ・安全安心のための基本運転、動作の励行
- ・情報伝達やコミュニケーション確保により、請負先、委託先と一体となった事故防止
- ・安全で快適な施設整備の推進
- ・デジタル化、IT化による安全性向上へ挑戦
- ・内部監査体制の強化
- ・索道技術者の育成強化

3. 安全輸送のための取組み

(1)教育・訓練

異常発生時に対応するため、毎月実施している救助装置の取扱いや予備エンジン運転の訓練、全職員が参加する年1回の中部消防署と合同の総合防災訓練(スローダン降下・消火訓練・心肺蘇生訓練)及び安全机上教育を実施しております。併せて、運輸局及び鋼索交通協会、索道メーカー主催の外部研修会に参加しております。

(2)経営層の巡視

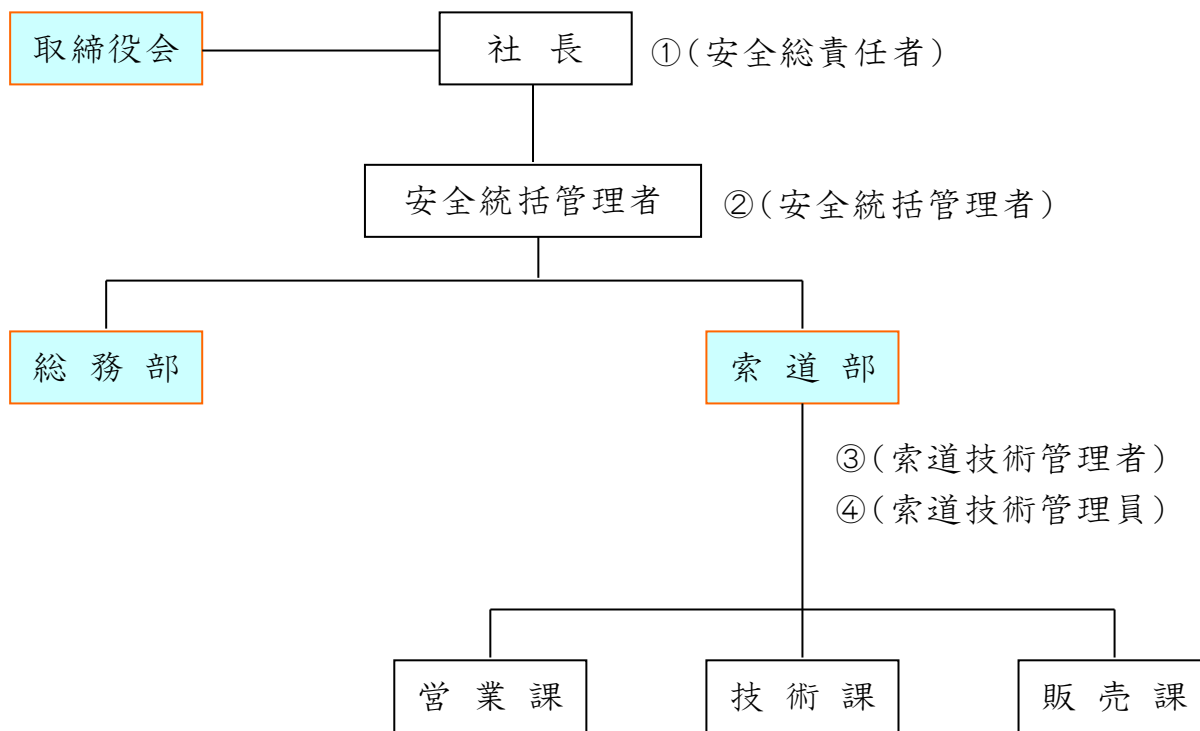
役員である安全総責任者・安全統括管理者が定期的に現場を巡視し、現場の実態把握、安全管理状況の確認を行っております。

(3)2019年度投資

- 投資額 1195万円
安全に対する投資の主な内訳
- ・ロープウェイ制御部品(シーケンサ等)更新工事
 - ・山頂ホーム及び駅舎外壁補修工事

4. 安全管理体制

社長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にした中で、安全確保のため役割を担っております。



①安全総責任者：索道事業者として安全責任者、安全統括管理者を指揮監督し、安全確保をはかる。

②安全統括管理者：安全総責任者の指揮の下、索道事業の安全確保に関する業務を統括する。

③索道技術管理者：安全統括管理者の指揮の下、索道運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括する。

④索道技術管理員：索道技術管理者の指揮の下、その業務を補佐し不在時は代行を行う。

5. ご報告

(1) 索道運転事故・インシデント

2019年度の運転事故・インシデントの発生はありません。

(2) 災害(地震・暴風雨・豪雪など)

台風接近に伴い、営業時間の短縮(8月15日)と半日の運休(10月12日)をいたしました。また雷発生に伴い、延べ2時間の運転見合わせをいたしました。営業運転前に、施設に異常がない事を確認し、営業運転を再開いたしました。

(3) 整備(制御装置部品交換及び電気設備点検)及び教育訓練

2020年2月17日から2月21日までの5日間運休し、ロープウェイの安全運行を目的とした総合点検(含む整備工事)及び中部消防署と合同で総合防災訓練(救助訓練・消火訓練・心肺蘇生訓練)、安全机上訓練を実施いたしました。

併せて、山頂ホーム及び駅舎の外壁防水塗装の補修工事を実施いたしました。

6. 利用者のみなさまへ

安全で信頼される索道をつくるため、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。皆様の期待に応えられるよう、安全への取組み、サービスの提供に努めてまいります。

ご連絡先 〒409-2524 山梨県南巨摩郡身延町身延字上の山 4226-2

身延登山鉄道株式会社 索道部 お客様係

TEL:0556-62-1081 FAX:0556-62-2882

2020年9月25日

保守点検・訓練の様子



外部整備工事(制御用部品更新工事)

ロープウェイの安全運行を目的とし、ロープウェイの運行を制御する主要部品(シーケンサ等)の更新工事を、索道メーカーである日本ケーブル・三菱電機により実施いたしました。



自社整備工事(受索輪交換・オイル交換)

支柱受索輪交換や予備エンジン作動油、減速機のオイル交換等を自社作業で実施いたしました。



安全に関する訓練(安全教育①)

峡南行政組合中部消防署指導の下、スローダン救助訓練・消火訓練・AEDを使用した心肺蘇生訓練を実施し、操作方法・役割分担を再確認いたしました。



安全に関する訓練(安全教育②)

運転に関わる従業員にスローダン取扱い訓練及び予備エンジン運行訓練を実施し、操作方法を再確認いたしました。

訓練は毎月交替で実施し、各従業員が訓練をおこなっております。

また、運休期間を利用して、安全に関する机上教育を実施しております。